

## ブルーバックス『新しいウイルス入門』（武村政春著）の訂正とお詫び

2013年1月に刊行されました『新しいウイルス入門』（武村政春著）について、以下の誤りがありましたので、ここにお詫びして訂正いたします。

### 22 ページ・13 行目

「世界で初めてウイルスを電子顕微鏡で観察することに成功したのは」スタンレーであると記述してありますが、実際に世界で初めてそれを成功させたのは別の研究者のグループであり、スタンレーは世界で初めて結晶化に成功させた、というのが正しい理解です。ノーベル賞の受賞も、電子顕微鏡で観察したからではなく、結晶化することに成功し、その結果ウイルスがどういう構造をしているかを明らかにしたからです。

### 22 ページ・最終行

上記から、「これを発見できたのは、その「結晶化」に成功したからだ。」という表現は誤りです。スタンレーによる結晶化以前に、タバコモザイクウイルスはすでにオランダの微生物学者バイエリンク（22 ページ・11 行目の「別の科学者」のうちの一人）によって発見されていたからです。この一文は削除するのが妥当です。

### 35 ページ・11 行目

「「目」以上の分類群は設定されていない」と記述してありますが、現在ではすでに「目」が設定されています。2005年、国際ウイルス分類委員会（International Committee on Taxonomy of Virus）により設けられました。ただし、まだすべてのウイルスが「目」に属しているわけではありません。

### 69 ページ・図 14

リボースの構造式で、2'位の炭素についているのが「H」となっていました。正しくは「OH」です。つまり、「OH」が2つ並んでいるのが正しいリボースの構造式です。